

# 八雲町で見学学習！



5月17日（金）、「地域社会を知る学習」の時間として、八雲方面に見学学習に全校児童7名で行って来ました。当初は、雨風が非常に心配されましたが、子ども達の普段の行いが良いのでしょうか？ ほとんどの行程で、支障なく計画通り進めることができました。挨拶は元気良く、質問は積極的にでき、説明をしっかりと聞き取り、メモをきちんと取る。また、解説を聞いて全員がしっかりと反応する清々しさや、時間を意識した行動、自分の役割をきちんと行おうとする責任感の強さ。様々な面で、明小の児童の良さが垣間見られました。

この良さを運動会につなげ、さらには、普段の生活にも定着していければと思います。



<八雲郷土資料館>



<服部醸造>



<昼食 ハーベスター八雲>

## 6月 行事予定

5月27日（月） おやじの会による、大運動会に向けた環境整備活動が行われました。お忙しい中、ご協力、誠にありがとうございました。

日	曜	行事・業務
1	土	明和小学校運動会
2	日	
3	月	振替休業日
4	火	後片付け作業 フッ化物洗口
5	水	第二時間割 午前授業 ALT
6	木	学校教育指導訪問
7	金	スポットビジョンスクリーナー(検査) 前期児童会活動③ 歯科検診野口先生来校
8	土	
9	日	
10	月	全校朝会(校長先生の話) 授業交流週間(~28日)
11	火	フッ化物洗口
12	水	第二時間割 ALT 耳鼻科検診 眼科検診 職員会議 野口先生来校
13	木	校内陸上記録会(2・3h) 学校経営指導訪問
14	金	前期クラブ②
15	土	

16	日	
17	月	
18	火	フッ化物洗口
19	水	第二時間割 ALT 研修日 人権の花贈呈
20	木	
21	金	前期児童会活動④
22	土	
23	日	
24	月	全校朝会(児童会企画)
25	火	フッ化物洗口
26	水	第二時間割 午前授業 ALT(2年あり)
27	木	
28	金	放課後学習(PUT)
29	土	
30	日	



### 『論語と算盤』

例年のこの時期は運動会に向けての練習の真っ盛りです。特に今年度は「明和小学校閉校記念大運動会」ということで、明和小学校の最後の運動会です。

P T Aが中心となり、明和中学校時代も含めての名物競技が復活します。また、お昼には、学校前で焼き肉の昼食もあります。明和地区らしく明るく学校を閉じようという気持ちで取り組んでいます。

新型コロナウイルスの感染防止上の扱いが5類相当になってまる1年が経ちました。明和小学校の最後の運動会が「地域ぐるみの大運動会」として開催できることは本当にうれしいことです。

さて、昨年度の朝の活動は「朝学習」と「朝読書」でした。子どもたちも学習に意欲的に取り組み、学校では子どもたちの学力はほとんどの児童が全国平均以上です。ですので、今年度は課題である読書に力を入れようと「朝読書」だけに集中することにしました。今年の「読書の木」は児童数がへっても昨年よりも高く育ててほしいです。

そこで、ゴールデンウィークは、子どもたちの頑張りに刺激されて少し本を読んでみました。私の趣味の一つが家庭菜園です。明和小学校では私にも土いじりをさせてくれるので、少し本から遠ざかっていました。

いつもはミステリーなどを読んでいる私ですが、少し固めの本にも手を出してみました。渡沢栄一の『論語と算盤』(渡部昇一)という本です。ご存じの方も多いと思いますが、『論語と算盤』は前北海道日本ハムファイターズの栗山氏が、選手に読むように勧めていました。大谷翔平選手も読んだそうです。子育てに関係がありそうな部分を紹介したいと思います。

習慣を考えると、とくに少年時代が重要です。少年時代に記憶したことは老後に至っても覚えている。内容が難しい本でもよく覚えているが、最近読むものは先から忘れてしまう。それゆえに習慣を身につけるのは少年時代が最も重要であるというのです。その時期により習慣を身につけて、それを個性とするようにしたいと渡沢は述べています。

渡沢自身は青年時代に家出をして天下を流浪したため、悪い習慣が身につけてしまい、それが後年まで直らなくて困ったそうです。しかし、努力をすれば悪い習慣も直るものであるし、直すべきだといっています。

悪いと知りつつ改められないのは克己心が足りないからだ。それにしても、悪い習慣は身につけないに越したことはない。習慣はいつの間にか不用意のうちに身につくものだから、注意して悪い習慣がつかないようにしなければならない、というのです。

渡沢が指摘するように、若い頃の勉強は身につくものです。私自身もこの年齢(よわい)になっても、若い頃に読んだ本に出てきた人の名前なども意外に忘れません。逆に、最近読んだものでも、固有名詞などは残らないこともあります。これは子供の頃の教育が非常に重要であるという証明でもあります。

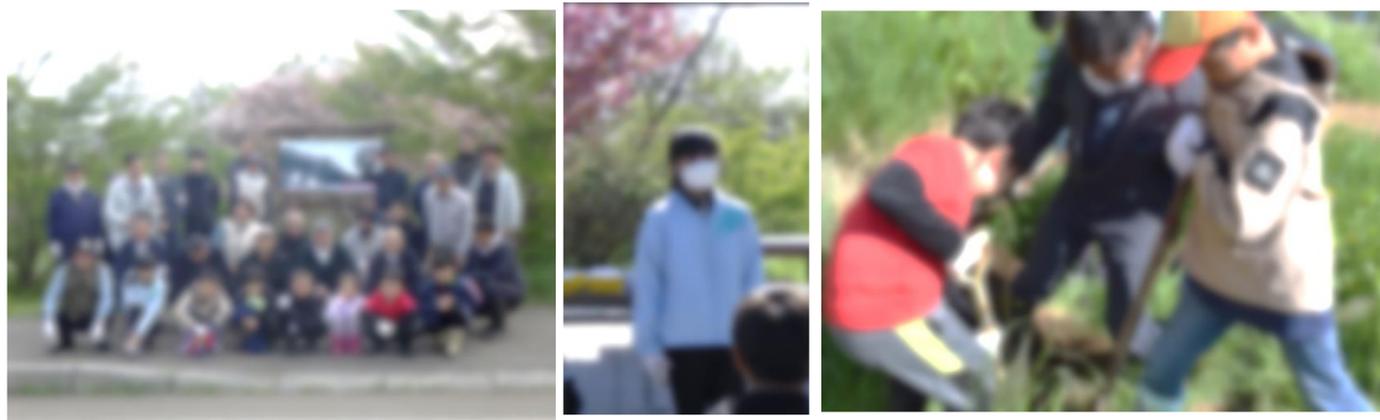
運動会の児童会のスローガンは「にじ色にかがやけ明和のパワー」です。運動会が終わったら心機一転。よい習慣が身につくように明和っ子にもがんばって欲しいと思います。



校長 晴山 泰文

## 地域で植樹

5月9日(木)に、しびの岬公園で「植樹」を行いました。伝統的に続いていた取組に加え、交流会も復活させ、数十名の参加者のもと、植樹のノウハウを教えて頂きながら、和やかな雰囲気で行われました。何年後かに、桜で有名な乙部・しびの岬のPRとして後世の人を笑顔にしてくれることでしょうか。寺島町長様をはじめ、しびの桜を守る会、豊浜自治会、PTAの皆さん等にご協力をいただきながら、無事終了することができました。



## 故郷をクリーン作戦

鮪の岬公園の清掃活動を、縦割り班で行いました。桜が綺麗に咲く中、桜まつりや乙部町民モルック大会も開催される公園の美化に向け、みんな一生懸命ごみ拾いをしました。



## 秋を楽しみに栽培苗植

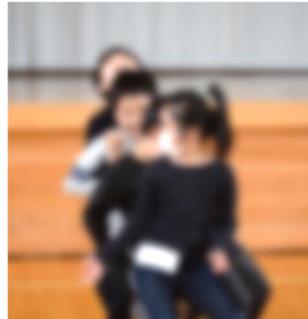
栽培の体験的な学習に取り組みました。校長先生や中澤さんのサポートもあり、子どもたちは笑顔で、順調に作業を進めることができました。胡瓜・西瓜・トマト・ピーマン・ジャガイモなど、沢山植えました



## 児童会の自治活動

## 明小をよりよくしたい!

4月23日(火)に「進級を祝う会」、30日(火)に「児童総会」が、児童会主催で行われました。児童会の段取りが良く、活発な意見交流や楽しい会を開催することができ、校内がとても良い雰囲気になりました。また、運動会に向けても、企画や決めごとにリーダーシップを発揮してくれ、現在大忙しです。



## 明和小学校閉校記念大運動会

日時：6月1(土) 午前8時半～午後12時  
場所：町民第2グラウンド(明和小グラウンド)

～児童会 スローガン～ 『 にじ色にかがやけ明和のパワー 』

今年度は運動会の名前が、「明和小学校閉校記念大運動会」と、バージョンアップされました。最後の運動会を盛大に楽しく行えるようにとの気持ちが強く込められています。今年度は5年生を中心に、練習を進めてきました。加えて、7名に1人1役が与えられ、責任をもってその出番に向け準備しています。当日の子ども達の姿も見ごたえがありますが、そこに至るまでの頑張りにもぜひ励ましの言葉をいただくと幸いです。また、地域の皆さんにも参加していただく種目が沢山ありますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

## 明和小学校と私

閉校を踏まえ「明和小学校と私」というコーナーを設けた第2弾です。今回は、明和小学校のぎっくりにした歴史をご紹介します。

「今回の私」は明和小学校という視点で。

### 明和小学校沿革誌

- 〈明治〉
- 11年 三ツ谷、蚊柱尋常小学校創立
- 37年 明和尋常小学校開設(児童数128名)  
三ツ谷、蚊柱両分校となる
- 〈大正〉
- 3年 植樹活動始まる
- 〈昭和〉
- 9年 新校舎落成、同窓会発足
- 16年 明和国民学校と改称
- 22年 明和小学校と改称、明和中学校併置開設
- 28年 現校歌制定、明和小子ども郵便局発足
- 34年 児童数最多年度405名
- 36年 明和中学校独立校舎完成
- 42年 グラウンド完成
- 51年 旧校舎落成、開校70周年記念行事開催
- 54年 野鳥保護指定校となる
- 〈平成〉
- 元年 明和地区町民グラウンド完成
- 5年 開校90周年タイムカプセル・記念植樹
- 16年 開校100周年、明和中学校へ移転
- 20年 全道へき地・複式教育研究大会開催
- 21年 檜山管内教育実践表彰
- 23年 校舎周辺にねむの木植樹、  
租税教育推進校表彰
- 24年 ビニールハウス旧小学校より移設
- 25年 ふるさと学習実践発表会の開催
- 26年 北海道ふるさと教育・観光教育事業実践校  
檜山管内教育実践表彰特別賞
- 28年 北海道新幹線体験乗車

- 29年 檜山へき地・複式教育研究大会開催  
奥尻島見学学習(防災教育)
- 30年 乙部町複式児童交流会として移動理科教室開催
- 〈令和〉
- 元年 全道へき地・複式教育大会乙部会場開催
- 2年 新型コロナウイルスの感染拡大による臨時休業(2月末～3月・4月～5月)  
GIGAスクール構想による、一人1台端末機の導入・活用
- 3年 学びの保証の「オンライン授業」の実践  
運動会、学習発表会、修学旅行、各種行事を延期して実施
- 4年 オンライン学習運用開始  
1人1台端末機の活用



昭和30年頃



昭和49年



昭和52年



現在